

夢

を支える⑦

～PTAの取組～



札幌市立琴似中学校
校長 鷹橋 淳 治
PTA会長 田 中 聡

昭和22年5月26日開校 生徒数773人

札幌市立琴似中学校は、ことし開校六十周年を迎え、札幌市でも古い学校の一つである。開校と同時に立ち上がったPTAも、現在事務局を中心に二つの専門委員会と組織され、役員会や年四回の運営委員会を行っている。年度計画に基づく活動に加え、ふれあい活動やボランティア活動など熱心な取組が行われている。本校の特色として

おやじの熱い語りが子に感動を

は「平成おやじの会」がある。PTA活動の延長上に位置付けられており、父親たちが子どもたちのために頑張っている一端を紹介する。

この「おやじの会」は平成十一年に「家庭・地域・学校の教育力の向上を願い、父親たちの

具体的には農業の話、子ども病院の話、生物学、きれいな姿勢、樹木の話、営業について、総合格闘技、水の話、リサイクル事業、伝える力、学校図書館、地震と建物、公認会計士の仕事、新聞の謎、お寺の話などバラエティに富んでいた。札幌

意識高揚を図る「目的で設立された。会員数は、現役、OB合わせて七十八人である。」「おやじの会」の活動の中で、「おやじの会」は三つあり、環境事業（花壇整備、校外巡視、発寒川の清掃）、交流事業（一日講師、部活生徒との交流試合、収穫祭、ソフトバレー大会、登山、広報事業（会報誌

参加する自分が楽しむ、中年から新しい友だちとくすり、子どもたちやこの地域を温かく見守る、一をモットーに、楽しく活動を継続している。

活動の中で、「おやじの会」は三つあり、環境事業（花壇整備、校外巡視、発寒川の清掃）、交流事業（一日講師、部活生徒との交流試合、収穫祭、ソフトバレー大会、登山、広報事業（会報誌



おやじの会 一日講師会
八力 廣 超 休
「おやじの会」

「イヤー緊張した、時間が足りなかった」「ことはパッチ